

クォーターレポート 2016年度 第4四半期

- 1 経営からのコメント
- 2 連結決算の概要
- 3 新規店舗開業・休業・閉店計画
- 4 連結業績
- 5 単体業績
- 6 パルコ店舗営業概況
- 7 会社別の業績
- 8 業績予想(IFRS)

1 経営からのコメント

2016年度は前中期経営計画（2014-2016年度）の最終年度として、新規出店や休業など将来への投資となる活動をおこなった結果、2016年度決算の営業利益は、継続する個人消費の嗜好変化の影響を受けたことなどにより、目標値（135億）に対しては届かなかったものの、5期連続での過去最高益を更新しました。

パルコグループでは、将来の成長実現へ向けた事業展開の方向性の検討および選択と集中に取り組んでいます。2016年度は仙台パルコ2と広島ゼロゲート2を開業し、2017年度には、J.フロント リテイリングとの協業案件である上野への出店と、注目度の高い商業エリアである原宿と京都へのゼロゲートの出店を予定しています。一方、建替えのために2016年8月に渋谷パルコを一時休業し、近年の商業環境の変化や将来利益の投資対効果を勘案して、千葉パルコは11月に閉店し、大津パルコは2017年8月末で営業を終了する予定です。海外事業では、新しい展開としてシンガポールに日系レストラン集積ゾーン「itadakimasu by PARCO」を12月に開業しました。

2016年度の年間配当は23円、予定を超える3円の増配を決定しました。

2017年4月、2017年度から2021年度までの中期経営計画を発表しました。2019年度の開業を目指す新生渋谷パルコの計画を核に事業のブラッシュアップと事業領域の拡大に取り組み、事業ポートフォリオ変革を実現することにより、パルコグループの存在価値を拡大していきます。

パルコグループは、パルコの情報発信力と編集力をさらに強化し世界中のお客様が期待する先進的な店づくりを行うとともに、新しい時代を先取りした事業戦略を積極的に進めてまいります。今後もパルコグループの活動にご注目ください。

連結決算の概要

連結では、ショッピングセンター事業の「売上高」の減少などにより、減収。「営業利益」は5期連続で過去最高益を更新。「親会社株主に帰属する当期純利益」は過去最高益の更新に加え、計画も達成

- 「売上高」は、ショッピングセンター事業(株)パルコの仙台PARCO2の開業による売上増があったが、既存パルコ店舗が苦戦したことに加え、8月に渋谷パルコが一時休業、11月末に千葉パルコが閉店した影響などにより減収
- 「営業利益」は、2016年2月開業の札幌ゼロゲートの寄与に加えて、総合空間事業(株)パルコスペースシステムズの工事受注増による利益の貢献などがあり増益
- 「親会社株主に帰属する当期純利益」は、渋谷パルコに関わる受取補償金があったことに加え、保有不動産の売却などにより増益

新規店舗開業・休業・閉店計画

2016年度	2017年度	2018年度以降
<p>仙台PARCO2 2016年7月開業</p> <p>広島ゼロゲート2 2016年9月開業</p>	<p>松坂屋上野店・新南館 内 2017年秋開業予定</p> <p>原宿ゼロゲート(仮称) 2017年冬開業予定</p> <p>京都ゼロゲート(仮称) 2017年度開業予定</p>	<p>浦添西海岸計画(沖縄県) ※1 2019年夏開業予定</p> <p>宇田川町15地区開発計画(渋谷区) 2019年秋開業予定</p> <p>三宮ゼロゲート(仮称)(神戸市)</p> <p>錦糸町駅前計画 2018年下半年期開業予定</p>
<p>渋谷パルコパート1・パート3 2016年8月休業</p> <p>千葉パルコ 2016年11月営業終了</p>	<p>大津パルコ 2017年8月営業終了予定</p>	

※1 (株)サンエーと(株)パルコとの合併会社である(株)サンエーパルコ(2016年12月設立)が沖縄県で商業施設の運営事業などを行う予定

連結業績

	百万円			
	2016年度 4Q	2015年度 4Q	増減額	前年比
2016年度				
売上高	268,373	276,358	▲7,984	97.1%
営業総利益	45,446	46,655	▲1,209	97.4%
営業利益	12,812	12,772	40	100.3%
経常利益	13,253	12,673	580	104.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	7,525	6,061	1,463	124.1%
EBITDA	18,189	19,010	▲821	95.7%
1株当たり当期純利益	74.17	59.75	14.42	124.1%
営業キャッシュフロー	12,901	14,652	▲1,751	-
投資キャッシュフロー	▲10,098	▲19,325	9,227	-
財務キャッシュフロー	1,118	7,203	▲6,084	-
2016年年度末				
期末現預金残高	10,582	6,840	3,742	154.7%
総資産	250,323	236,315	14,007	105.9%
純資産	122,039	116,474	5,564	104.8%
有利子負債	58,099	54,518	3,581	106.6%

	百万円		
	2016年度4Q	増減額	前年比
連結セグメント別業績			
ショッピングセンター事業（パルコ、パルコシンガポール）			
売上高	239,447	▲8,631	96.5%
セグメント利益	11,738	189	101.6%
専門店事業（ヌーヴ・エイ）			
売上高	21,640	166	100.8%
セグメント利益	435	▲258	62.7%
総合空間事業（パルコスペースシステムズ）			
売上高	20,242	272	101.4%
セグメント利益	629	196	145.2%
その他（パルコ・シティ、エンタテインメント事業（パルコ））			
売上高	6,774	▲76	98.9%
セグメント利益	58	▲74	44.1%
合計			
売上高	288,104	▲8,268	97.2%
セグメント利益	12,862	52	100.4%
連結（事業間での調整後）			
売上高	273,377	▲7,673	97.3%
セグメント利益	12,812	40	100.3%

	百万円		
	2016年度4Q	増減額	前年比
連結主な販売費及び一般管理費			
人件費	10,339	87	100.9%
借地借家料	9,106	163	101.8%
宣伝費	3,287	▲53	98.4%
業務委託費	5,259	▲133	97.5%
減価償却費	5,377	▲861	86.2%
合計	32,633	▲1,249	96.3%
連結主な営業外損益			
百万円			
2016年度4Q			
増減額			
連結主な営業外損益			
営業外収益計	1,407	1,041	
受取利息	31	▲6	
受取補償金※1	975	975	
※1 渋谷パルコ建替え計画に関わる補償金			
営業外費用計	967	501	
支払利息	359	▲17	
持分法による投資損失	339	325	
租税公課	130	130	

	百万円		主な内容
	2016年度4Q	増減額	
連結主な特別損益			
特別利益計			
特別利益計	3,541	2,291	
固定資産売却益	3,158	3,158	渋谷パルコ建替え計画に関わる不動産売却
投資有価証券売却益	55	▲1,165	前年有価証券売却
特別損失計			
特別損失計	4,965	1,179	
固定資産売却損	258	237	渋谷パルコ建替え計画に関わる不動産売却
固定資産除却損	734	▲88	パルコ店舗改装による
減損損失	781	▲243	三宮ゼロゲート(仮称)、ヌーヴ・エイ店舗減損など
店舗閉鎖損失	2,731	843	大津パルコ、前年千葉パルコ

※ EBITDAは「営業利益＋減価償却費」にて算出

※ セグメント別の業績における売上高には、営業収入を含む

※ セグメント別の業績におけるセグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整

※ (株)パルコのエンタテインメント事業の業績は、「その他の事業」に含まれる

※ 減価償却方法は、従来は一部の有形固定資産について定率法を採用していたが、今期よりすべて定額法へ変更

単体業績

	百万円		増減額	前年比
	2016年度 4Q	2015年度 4Q		
2016年度				
売上高	240,221	249,366	▲9,145	96.3%
売上総利益	29,794	31,450	▲1,655	94.7%
営業収入	4,987	4,690	296	106.3%
営業総利益	34,782	36,140	▲1,358	96.2%
営業利益	11,815	11,731	84	100.7%
経常利益	12,618	11,727	890	107.6%
当期純利益	6,049	5,932	117	102.0%
EBITDA	16,788	17,520	▲732	95.8%
2016年年度末				
総資産	247,027	233,450	13,577	-
純資産	120,758	116,827	3,931	-

	百万円		前年比
	2016年度4Q	増減額	
主な販売費及び一般管理費			
人件費	5,648	▲54	99.0%
借地借家料	7,056	99	101.4%
宣伝費	3,074	▲46	98.5%
業務委託費	5,831	▲141	97.6%
減価償却費	4,972	▲817	85.9%
合計	22,966	▲1,443	94.1%

	百万円		増減額
	2016年度4Q	増減額	
主な営業外損益			
営業外収益計	1,399	948	
受取利息	33	▲6	
受取補償金 ^{※3}	975	975	
営業外費用計	596	142	
支払利息	371	▲19	
租税公課	130	130	

※1 渋谷パルコ パート1とパート3は2016年8月7日にて一時休業

※2 千葉パルコは2016年11月30日閉店

※3 渋谷パルコ建替え計画に関わる補償金

※ 既存店計には、福岡パルコ本館増床部(2015年3月19日開店)、名古屋パルコmidi(2015年3月27日開店)、仙台パルコ2(2016年7月1日開店)、渋谷パルコ パート1とパート3、千葉パルコの値は含まない

パルコ 店舗別テナント売上高	百万円	
	2016年度4Q	前年比
札幌パルコ	11,897	95.8%
仙台パルコ	17,015	127.8%
池袋パルコ	25,767	94.4%
渋谷パルコ ^{※1}	7,615	49.7%
静岡パルコ	10,310	99.7%
名古屋パルコ	36,287	98.7%
広島パルコ	15,932	95.7%
福岡パルコ	19,417	99.2%
都心型店舗グループ 8店舗 計	144,245	95.1%
宇都宮パルコ	3,576	83.0%
浦和パルコ	17,319	102.7%
新所沢パルコ	9,385	100.9%
千葉パルコ ^{※2}	4,302	83.4%
津田沼パルコ	8,106	95.1%
ひばりが丘パルコ	7,066	97.4%
吉祥寺パルコ	6,904	99.6%
調布パルコ	16,950	99.3%
松本パルコ	7,133	98.8%
大津パルコ	3,500	96.9%
熊本パルコ	5,482	106.8%
コミュニティ型店舗グループ 11店舗 計	89,727	98.2%
合計	233,973	96.3%
既存店計	215,578	97.6%

	百万円		主な内容
	2016年度4Q	増減額	
主な特別損益			
特別利益計	1,894	644	
固定資産売却益	1,511	1,511	渋谷パルコ建替え計画に関わる不動産売却
投資有価証券売却益	55	▲1,165	前年有価証券売却
特別損失計	5,332	1,897	
固定資産売却損	258	237	渋谷パルコ建替え計画に関わる不動産売却
固定資産除却損	766	▲44	パルコ店舗改装による
減損損失	583	▲284	三宮ゼロゲート(仮称)、宇都宮パルコ減損
投資有価証券評価損	339	339	アパレルウェブ株式評価損
店舗閉鎖損失	2,737	1,029	大津パルコ、前年千葉パルコ

パルコ店舗営業概況

アイテム別売上高（既存店）	前年比
婦人服	92.7%
紳士服	93.7%
衣料品総合	100.4%
衣料品計	96.0%
靴	94.3%
バッグ	95.1%
装身具	99.4%
化粧品	107.2%
身回品計	97.9%
雑貨計	100.2%
食品	99.5%
飲食	96.1%
その他（サービスほか）	96.6%

買上客数、客単価（既存店）	前年比
買上客数	96.6%
客単価	100.6%

百万円

取扱高 前年同期比 売上高シェア

クレジットカード概況			
クレジットカード	116,193	98.3%	43.6%
パルコカード	58,538	100.7%	22.0%

改装概況	
改装区画数	441
内、新規出店区画数	225
改装面積	約55,000㎡
ゾーン売上高前年同期比	112.7%

月別売上高対前年同期比推移	3月※1	4月	5月	6月	7月※2	8月※3
全店合計	96.0%	97.4%	94.5%	97.3%	103.6%	91.8%
既存店計	95.4%	-	-	-	99.6%	92.2%
	9月※3	10月※3	11月※3	12月※4	1月※4	2月※4
全店合計	92.1%	97.9%	99.3%	93.8%	92.1%	90.8%
既存店計	95.3%	101.3%	102.6%	98.4%	97.1%	96.7%

	札幌パルコ	池袋パルコ	福岡パルコ	全店合計※5
主な店舗のインバウンド売上実績（参考）				
海外発行クレジットカード売上高前年比※6	150.6%	141.5%	135.0%	133.4%
同 各店舗売上高シェア	11.4%	3.2%	1.8%	1.6%
同 各店舗売上高シェア 前年差	+ 4.1%	+ 1.1%	+ 0.5%	+ 0.8%

- ※ 既存店計には、福岡パルコ本館増床部、名古屋パルコmidi、仙台パルコ2、渋谷パルコ パート1とパート3、千葉パルコの値は含まない
- ※ パルコ店舗営業概況は、『店舗総合売上高』による。『店舗総合売上高』とは、店舗の総合的な販売力を表示するため、テナント売上高とパルコ劇場などの売上高・固定賃料テナントの売上高の合計
- ※ 改装概況は、渋谷パルコ、千葉パルコ、仙台パルコ2を除く
- ※1 既存店計は、名古屋パルコmidi（2015年3月27日開店）、福岡パルコ本館増床部（2015年3月19日開店）の値を含まない
- ※2 既存店計は、仙台パルコ2（2016年7月1日開店）の値を含まない
- ※3 既存店計は、仙台パルコ2と渋谷パルコの値を含まない
- ※4 既存店計は、仙台パルコ2と渋谷パルコ、および千葉パルコの値を含まない
- ※5 インバウンド売上実績の全店合計には、8月以降の渋谷パルコおよび12月以降の千葉パルコの実績（今期・前期とも）を含まない
- ※6 2016年度より、札幌パルコ、仙台パルコ、池袋パルコ、吉祥寺パルコ、広島パルコ、福岡パルコ、名古屋パルコの全ショップ（テナント）に銀聯決済を導入

会社別の業績

	百万円				
	パルコ	ニュー・エイ	パルコスペース システムズ	パルコ・シティ	パルコ シンガポール
2016年度					
売上高	240,221	21,640	20,242	921	77
営業利益	11,815	435	629	70	▲89
経常利益	12,618	463	596	71	▲87
当期純利益	6,049	105	554	62	▲87
パルコによる所有割合	-	100%	100%	100%	100%

- ・ニュー・エイ
- ・パルコスペースシステムズ
- ・パルコ・シティ
- ・パルコシンガポール

新業態を含む15店舗を出店し、2016年度末現在で全201店舗体制となり増収も、減益
内装、電気工事の受注増とホテルの新規案件受託などにより、増収増益
Webサイト制作などのサービス導入商業施設数が100施設を突破するなど伸長し、増収増益
日系飲食ゾーン“itadakimasu by PARCO”を、シンガポールに12月オープン

業績予想(IFRS)

	百万円			
	2017年度	前年比	2017年度	前年比
	2Q		4Q	
連結2017年度 (IFRS)				
営業収益	45,500	96.0%	95,100	101.1%
営業利益	5,900	61.3%	11,500	81.0%
親会社の所有者に帰属する当期 (四半期) 利益	3,800	67.7%	7,400	84.1%
基本的1株当たり当期 (四半期) 利益	37.45	—	72.94	—

	百万円			
	2017年度	前年比	2017年度	前年比
	2Q		4Q	
単体2017年度 (IFRS)				
営業収益	28,246	94.2%	58,310	98.8%
営業利益	5,724	76.5%	10,599	93.5%
当期 (四半期) 利益	3,996	85.2%	7,146	96.8%

※ 前年比に使用した2016年度の実績値 (IFRS) は概算値であり、会計監査の結果により変更する可能性がある

PARCO
www.parco.co.jp